

市街地循環バス（ぐるっとバス）左まわり便の運行ルート及び運行ダイヤ変更に対するパブリックコメント（意見募集）への回答

実施期間：令和8年3月1日～令和8年3月31日

No.	ご意見の概要	回答
1	現在の運行地域は、市内北部・西部地域には活かされていない運行の仕方です。その事から曜日毎に運行地域を変更して、どの地域の市民も活用出来る様に運行の仕方を変更して見たらどうか。	ご意見ありがとうございます。 市街地循環バス（ぐるっとバス）は、府中市街地の公共施設、商業施設、医療機関等の生活利便施設を一定時間で周回し、既存の公共交通とぐるっとバスを乗換えることにより、広く市民の皆様が安心した日常生活を過ごすことが出来るよう運行しています。 ご意見をいただいた地域については、地域ごとにニーズや交通事情も様々であるため、地域の要望やニーズの把握に努めつつ、ぐるっとバスに限らず、デマンド型交通サービスなど様々な交通モードの活用を関係交通事業者等と検討してまいります。
2	年を重ねると車の運転も難しくなってくるので、安全のため、ぐるっとバスを利用しています。府中市民病院、眼科、道の駅、福塩線やバス停、天満屋、ハローズなど日常生活でも助かっています。今回の一定の間隔での運行は助かりますが、病院の受付時間や他の公共交通に乗り換えができるように少し早い時間帯を増やしていただければと思います。右回りもよろしくをお願いします	ぐるっとバスをご利用いただき、ありがとうございます。 今回の運行ルートの変更と運行ダイヤは利用しやすい環境を整え、利用者の増加を図っていくことを目的に実施するものです。実施後は利用実績を踏まえて効果を検証し、引き続き市民の皆様が利用しやすい運行を検討してまいります。
3	普段は自家用車で移動ですが、子どもの習い事の移動に公共交通が利用できればと思うことがあります。安価で小回りのきく循環バスが、中須町のイズミまで来てくれれば、個人的にも助かりますが、市内の方の買い物の利便性も向上したいと思います。	ご意見ありがとうございます。 ご意見をいただいた場所は鉄道駅やバス停から離れたところに人口が集積する地域であり、移動手段の確保に課題があると考えております。そのような地域においては、地域の要望やニーズの把握に努めつつ、利便性の向上と移動手段の確保に向けて、ぐるっとバスに限らず、デマンド型交通サービスなど様々な交通モードの活用を関係交通事業者等と検討してまいります。
4	誰もが公平に利用できるよう、中須町の方（新市近く）までバスを走らせて欲しい。	ご意見ありがとうございます。 中須町では広域バス路線「府中福山線」等が運行しております。ただし、ご意見をいただいた地域のうち、鉄道駅やバス停から離れた場所においては移動手段の確保に課題があると考えております。そのような地域においては、地域の要望やニーズの把握に努めつつ、利便性の向上と移動手段の確保に向けて、ぐるっとバスに限らず、デマンド型交通サービスなど様々な交通モードの活用を関係交通事業者等と検討してまいります。
5	現在、本山町見晴団地にはぐるっとバスが回っていますが、本山日吉神社停留所又は桜が丘方面に回ってほしいです。現在歩くかタクシーを使用している状態なので通院、買い物等が大変です。タクシー代も上がり、私たちも大変困っています。今回この様な要望があればとの事で是非とも我々の願いをご検討のほどよろしくお願い致します。	ご意見ありがとうございます。 ご意見をいただいたバス停につきましては、バスを安全に運行する関係上、交通量や見通し等を考慮し、警察の許可や交通事業者等と協議を重ねたうえで設置する必要があります。 また、桜が丘団地方面への運行につきましては、本山町にはバス路線「本山団地線」が運行しており、桜が丘団地を経由しております。この路線は府中駅や道の駅などのバス路線に乗り継ぎ可能なバス停に停車しますので、通院や買い物等、目的に応じて、他のバス路線等への乗り換えをお願いいたします。
6	土生・栗柄線と同様に、河南・三郎丸方面から（道の駅びんご府中）へのバスの運行をお願いします。	ご意見ありがとうございます。 河南・三郎丸地域と府中駅などを結ぶ公共交通機関は、ご存じのとおり、広域バス路線があります。この路線は道の駅を経由していませんので、道の駅で、ぐるっとバスへの乗り継ぎすることはできませんが、目崎下、西町、府中駅など乗り継ぎ可能なバス停がありますので、既存のバス路線の活用をご検討ください。
7	計画されているということは、実情を把握していただいていると思いますが、中須町には現在ぐるっとバスは通っておりません。中須町に住む高齢者は恋しき、イコーレ、道の駅や市役所、市民病院へ行くのにも一苦勞です。またスピングルウェルネスセンターなどの施設にも簡単には行けません。中須町にぐるっとバスでの運行を検討のうえ、実現をお願いします。	ご意見ありがとうございます。 中須町では広域バス路線「府中福山線」等が運行しております。この路線は高木や鶴飼など他のバス路線に乗り継ぎ可能なバス停に停車しますので、目的に応じて、既存のバス路線の活用をご検討ください。 また、ご意見をいただいた地域のうち、鉄道駅やバス停から離れた場所につきましては、地域において移動手段の確保に課題があると考えております。そのような地域においては、地域の要望やニーズの把握に努めつつ、利便性の向上と移動手段の確保に向けて、ぐるっとバスに限らず、デマンド型交通サービスなど様々な交通モードの活用を関係交通事業者等と検討してまいります。
8	見晴町民の高齢化に伴い、運転免許返納者が増えています。現在の2か所のバス停では、家から距離や急勾配のため、足腰の不調な人はタクシーを利用しています。見晴町民が一人でも多くぐるっとバスを利用出来るよう、バス停の1か所追加を是非お願いします。	ご意見ありがとうございます。 ご意見をいただいたバス停につきましては、バスを安全に運行する関係上、交通量や見通し等を考慮し、警察の許可や交通事業者等と協議を重ねたうえで設置する必要があります。 また、見晴町につきましては他からもご要望をいただいておりますので、少しでも利便性を向上できるよう関係交通事業者等と検討してまいります。
9	今のぐるっとバス左回りを延長して、本山町親和会館近くまで来てもらおうと高齢者が増えている地域なので、利用者が増加すると思われる。	ご意見ありがとうございます。 ご意見をいただいた地域にバスを運行するには、交通量や見通し、道路で安全に離合できるかを考慮し、警察の許可や交通事業者等と協議を重ねたうえで検討する必要があります。まずは今回追加となるバス停の利用をお願いいたします。

10	<p>今回のぐるっとバス左まわり便の運行見直しで、利用者の利便性向上のため、下辻集会所前に停留所が設けられることを大変喜ばしく思いますが、もう少し北の本山町入り口までルートを延長出来ないかと要望します。</p> <p>免許も無く、自動車を運転できない者にとっては、病院に行くにしても、買い物に行くにしても、頼む者がいなかった場合は、タクシーを使う他、ぐるっとバスの見晴団地の停留所から歩いて帰っています。</p> <p>坂道が続く本山町では、高齢者などで免許証を返納して運転できない者は、歩く事も容易ではないはずです。</p> <p>将来的には、見晴団地から(アップル美容室前を通り)本山町親和地区へ廻り、辻町に下る巡回ルートを検討していただければと思います。</p> <p>見晴団地入口、府中学園北を二回通らず、見晴団地から本山町親和地区の方を通り、パンセの所へとぐるっと巡回するコースが効率も良いかと考えます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>ご意見をいただいた地域にバスを運行するには、交通量や見通し、道路で安全に離合できるか等を考慮し、警察の許可や交通事業者等と協議を重ねたうえで検討する必要があります。まずは今回追加となるバス停の利用をお願いいたします。</p>
11	<p>バス停の時刻表について</p> <p>最近、祝日が「ぐるっとバス」の運休日だと認識できず、おばあさんが縁石に腰かけて、いつまでも待っている事例がありましたので、すべてのぐるっとバス停の時刻表の日曜・祝日運休を目標つように変更してほしいです。時刻表でバツと目に入って認識されることで、おばあさんのそういったケースの発生は避けられると思います。</p> <p>「ぐるっとバス」という愛称で広報され広く認知されており、「ぐるっとバス」マークが全てのバス停に貼られている状態が一番わかりやすいですが、マークの表示が破れていたり、剥がれ落ちていたりするので、「ぐるっとバス」が停車する全バス停で、常に貼られて見えている状態にしてほしいです。またバス停名の表示が、まるまる剥がれ落ちているバス停等があるので、きちんと表示してある状態にしてほしいです。</p> <p>改正した時刻表を貼る際には、時刻表に、〇年〇月〇日改正のように併記して明確にしてほしい。</p> <p>運行ダイヤについて</p> <p>現行のダイヤのデメリットはどういったものがあるのか、パターンダイヤが導入されることにより利用者の利便性は具体的にどのように向上するのか、を教えてください。</p> <p>所要時間について</p> <p>所要時間は42分に変更なしとのことですが、停留所数が1ヵ所増える(その分、高齢者乗客が乗車、下車する時間増加)、運行距離が1.2km増えるとのことで、運転手さんにとって無理がなく安全な走行、運行が可能なのか気になりますが、必要な計算、確認をしたうえで大丈夫だということでしょうか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>まずは、バス停の時刻表についてですが、時刻表の運行日及び改正日の表示の仕方については交通事業者と相談し、利用者の方に認識されやすいようなものを検討いたします。バス停のマーク及びバス停名の表示については雨風等により一部バス停で破損していると認識しておりますので、状況に応じて適切に対応してまいります。</p> <p>次に運行ダイヤについてですが、毎時の発車時刻が同じになるパターンダイヤを導入することで、利用者にとっては記憶しやすく、時刻表の確認が不要となり、利便性の向上や利用客の増加といった効果が得られるものと考えております。</p> <p>最後に所要時間についてですが、今回の運行ルートの追加及び停留所の新設によってかかる所要時間は、運行事業者が現場の試走やドライバーへのヒアリングをもとに計算されています。またドライバーへの負担に関しては、運行事業者が労働組合に確認したうえで運行可能と判断されています。</p>